



Takasaki Marching Festival
高崎マーチングフェスティバル



Takasaki City Theatre
高崎芸術劇場



Street Music
ストリートミュージック

Theme 01

文化が息づく街

— The city where culture lives. —



The Gunma Symphony Orchestra

Nurtured by its citizens
Continuously producing art and culture

Takasaki, where citizen-led artistic and cultural activities flourish. Home to the Takasaki Marching Festival, the Takasaki Music Festival, and the Gunma Symphony Orchestra (GunKyo), a symbol of our art and culture. Amid Japan's post-war economic devastation, the Takasaki Citizens' Orchestra was founded by young music lovers. Its base, the Gunma Music Center, was built in 1961 thanks to donations from citizens. 58 years later, in September 2019, the Takasaki City Theatre was born. As GunKyo's new base, this cutting-edge hall also hosts performances of classical, pop, and other music.



市民が育んできたもの
芸術・文化を創造し続ける街

週末には若手を中心としたミュージシャンたちが、まちなかをステージに音楽を奏でる高崎では、高崎マーチングフェスティバル、高崎音楽祭、戦前から続く市民美術展覧会、高崎映画祭といった、市民主体のさまざまなジャンルの芸術・文化活動が盛んです。中でも地方オーケストラの草分け的な存在「群馬交響楽団」は、高崎の芸術・文化を象徴するもの。群響の愛称で、多くの人たちに親しまれているこのオーケストラは、戦後の荒廃の中で、音楽好きな若者たちによって産声を上げた高崎市民オーケストラがその始まり。以来幾多の苦境を乗り越え、地域に根差した演奏活動を続けてきました。1961年には、ときの市民による寄付にも支えられて、その活動拠点として群馬音楽センターが築かれました。それから58年の時を経た、2019年9月、「高崎芸術劇場」が誕生。クラシック、オペラ、ポップス、能・狂言、歌舞伎など、多彩な公演が可能となった最新鋭のホールは、新たな群響の活動拠点でもあります。これまでの歴史と精神を継承し、これからの高崎の芸術・文化が華開く場所となります。